地域共創課

住民の相談役として長年活動

行政相談委員総務大臣表彰

10月5日、井上清憲（いのうえきよのり）さんが、行政相談委員として長年活躍し、住民の行政に対する苦情の解決に多大な貢献をし、その功績が特に顕著であるとして、総務大臣表彰を受けました。

行政相談委員は、総務大臣から委嘱された無報酬の民間有識者で、国の行政活動全般に関する相談などを住民から受け付け、解決に向けた助言や関係機関への橋渡しを行っています。県内には132人が配置され、地域に身近な相談相手として活動しています。

井上さんは、平成23年から15年以上にわたり行政相談委員を務め、高野地区で定期的に相談所を開設。行政手続きや暮らしに関する困りごとについて、必要に応じて現地確認の上、関係機関につなぐなど懇切に対応し、地域住民に寄り添った活動を続けてきました。また、小学校での行政相談出前教室も10回以上開催してきました。

これらの長年にわたる活動が評価され、今回の表彰につながりました。

相談所の日程は、24ページに掲載しています。お気軽にご利用ください。



表彰を受けた井上さん

Camera Report カメラレポート

●市内のイベントやまちの話題をお届けします。 経営戦略課シティプロモーション係 ☎0824-73-1159

見て、触れて、学んで、楽しもう！

消防フェスタ・9/20

No.1

ウイル西城で「消防フェスタ」が開催され、100人を超える参加者が集いました。

これは、地域の人にもっと消防を身近に感じ、消防士の仕事を楽しく体験してもらうために庄原消防署西城出張所が主催したもので、はしご車バスケット搭乗体験や消防ホースでボウリング！消火ゲーム、命を救う！かんたん救急体験など、さまざまな体験コーナーが用意されました。

参加者からは「消防士の仕事を楽しく体験することができた」との声があり、杠強志（ゆずりつよし）西城出張所長は「少しでも消防を身近に感じてもらうことで、未来の消防士が誕生することを期待している」と話しました。


▲実際に空気呼吸器を装着する参加者


▲心臓マッサージの体験を行う参加者